

## な つ し ま

## 2004年4月 海洋科学技術センターは独立行政法人海洋研究開発機構としてスタート致しました

## 加藤理事長就任の挨拶



平成16年4月1日をもちまして海洋科学技術センターは独立行政法人海洋研究開発機構として新しく発足致しました。

人類にとって、温暖化に代表される地球規模の環境変動、海域に発生する地震・火山噴火など、大規模な自然災害や環境汚染を引き起こす原因となる地球変動現象の予測・解明は、21世紀の人類にとって喫緊の課題となっています。

海洋研究開発機構は「平和と福祉の理念に基づき海洋に関する基盤的研究開発、海洋に関する学術研究に関する協力等の業務を総合的に行うことにより、海洋科学技術の水準の向上を図るとともに、学

術研究の発展に資する」という目的のもとに設置されました。これにより国は海洋研究開発機構がなすべき業務運営に関する目標(中期目標)を定め、海洋研究開発機構はこの目標を達成するための計画(中期計画)を定めました。

海洋研究開発機構は、地球を海洋を中心とした一つのシステムとしてとらえ、地球環境変動を解明するための研究開発として様々の観測研究、予測研究、技術開発等の基盤的研究開発を実施するとともに、これらの成果等の広報・普及・啓発活動を通じ人類の持続的な発展、安全安心の確保、社会経済の発展、知識の進化拡大に貢献するよう努力してゆく所存です。

また、海洋研究開発機構となりまして、東京大学海洋研究所から「白鳳丸」、「淡青丸」の2隻の学術研究船が移管されました。これらの運航管理を安全かつ効果的に実施してゆくとともに、広く学術研究への協力も推進してまいり所存です。

海洋研究開発機構は今後とも皆様とともに海洋を中心とした地球の探求を通じて人類の未来を切り拓くべく努力してまいり所存でございますので、皆様の一層の御支援、御理解、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## JAMSTEC NEWS

## 白鳳丸、淡青丸新たな出航!

東京大学海洋研究所から移管された2隻の学術研究船が、熟練した移籍乗組員の方々とともにJAMSTECの旗を掲げて新たなスタートを切りました。「白鳳丸」(長さ100m、3,987トン)は4月3日に晴海から出港し、5月まで下関にてドック工事を行った後、ウナギの産卵回遊生態などの各種調査のためマリアナ海域に向かう予定です。「淡青丸」(長さ51m、480トン)は、4月12日にお台場から出港し、6月までは相模湾、駿河湾近海における観測調査を行う予定です。両船の今後の活躍が期待されます。(学術船運航部)



淡青丸



白鳳丸

## JAMSTEC NEWS

## JAMSTEC 2004 平成15年度海洋技術センター研究報告会

平成16年3月25日(木)13時から17時25分にわたり、経団連会館の経団連ホール(大手町)において平成15年度海洋科学技術センター研究報告会 JAMSTEC2004を開催致しました。本報告会では、「海洋の科学と技術、次世代への展望」をテーマとして当センターの32年間の様々な成果について、海洋に関する研究と、技術研究の現状と近未来への展望について報告しました。また、特別講演として、工学院

大学の畑村洋太郎教授より「失敗学のすすめ」、国際日本文化研究センターの川勝平太教授より「文明の海洋史観」と題した講演が行われました。ロビーにおいてはポスターセッションを設け、各部署の代表的な研究活動を紹介しました。

およそ300名の方が参加され、盛況のうちに無事終了しました。

(計画管理課)

## JAMSTEC NEWS

## 横須賀本部施設一般公開のお知らせ

横須賀本部の施設一般公開を右記のとおり行います。実物に触れていただくコーナーや研究成果の紹介等を行いますので、ぜひお出かけ下さい。(普及・広報課)

※当日は京浜急行追浜駅からセンター行きの専用無料送迎バスを運行します。

※駐車場を準備していますが、駐車できる台数に限りがありますので、できる限り専用無料送迎バスをご利用願います。

日時：平成16年5月15日(土) 9:30~16:00(受付は15:30まで)

場所：神奈川県横須賀市夏島町2-15 海洋研究開発機構 横須賀本部

問合せ先：海洋研究開発機構 普及・広報課 電話046-867-9066

主な公開内容：1) 潜水調査船「しんかい2000」実機展示

2) 無人探査機「うらしま」「ドルフィン-3K」「かいこう」「ハイパードルフィン」の実機展示

3) 海洋調査船「かいよう」、深海調査船「かいれい」の一般公開

4) 海洋調査船「かいよう」の体験乗船(天候不良時は中止)

5) 体験コーナー/海洋実験教室

JAMSTEC NEWS

海洋科学技術センター主催 第6回全国児童「ハガキにかこう 海洋の夢絵画コンテスト」入賞者決定

文部科学大臣賞



大忙し！ハナガサクラゲの電話交かん手  
杉山 都（すぎやま みやこ）  
神奈川県 横浜市立鶴ヶ峯小学校5年

横須賀市長賞



太平洋のまん中で  
海がめといっしょにこうら干したい。  
井上 瑞基（いのうえ みずき）  
愛知県 半田市立乙川小学校5年

横浜市長賞



イソギンチャクのじゅうたんて  
魚のなかまとファッションショー  
宮野 真璃絵（みやの まりえ）  
青森県 むつ市立第二田名部小学校2年

名護市長賞



海の中のオーケストラ  
柿本 貴子（かきもと きこ）  
青森県 むつ市立苫生小学校5年

むつ市長賞



海の中のイルミネーション  
若林 信宏（わかばやし のぶひろ）  
静岡県 静岡市立清水浜田小学校6年

横須賀市教育委員会委員長賞



海の森  
佐藤 波光（さとう はこう）  
神奈川県 横浜市立氷取沢小学校4年

むつ市教育委員会教育長賞



世界をつなぐ海  
阪尾 瑞穂（さかお みずほ）  
沖縄県 名護市立東江小学校6年

横浜市教育委員会教育長賞



わたしのゆめ  
松下 真帆（まつした まほ）  
京都府 福知山市立昭和小学校1年

名護市教育委員会教育長賞



魚のもようで遊ぶめいろうの公園  
楽しそうだな  
合田 悠斗（ごうだ ゆうと）  
愛媛県 伊予三島市立中之庄小学校2年

日本理科学術協会賞



海底遺跡  
小原 絵理香（おぼる えりか）  
神奈川県 横須賀市立大矢部小学校6年

海洋科学技術センター会長賞



くらげのパラシュートで海底探検  
須藤 涼太（すとうりょうた）  
宮城県 仙台市立桂小学校3年

第6回全国児童「ハガキにかこう海洋の夢絵画コンテスト」は海洋科学技術センターが毎年主催し、文部科学省、横須賀市、むつ市、横浜市、名護市などの後援を頂きながら、全国の小学生を対象として、海について持っている夢や、期待などを題材として「ハガキ」に描く絵画コンテストです。

この絵画コンテストの表彰式が、去る3月29日に河村建夫文部科学大臣を虎ノ門パストラル（東京）にお招きし取り行われました。当日は、天気にも恵まれ桜の花が咲きほころ中、36,444点の応募作品の中から選ばれた上位入賞者16名とご家族、後援の関係者および審査員など100名を超える方々が参加しました。河村文部科学大臣は、子供たちの描いた作品の素晴らしさや、海に対する研究の必要性、未来を担う子供たちへの期待など、一人一人に語りかけるようご挨拶を述べられていました。その後、河村大臣から横浜市立鶴ヶ峯小学校5年 杉山都さんへ文部科学大臣賞として表彰状が贈られました。河村大臣は、退室される直前まで、展示してある入賞した作品を熱心にご覧になっていました。（普及・広報課）



海洋科学技術センター理事長賞



ふかい海はおもしろい形の魚がいっぱい  
伊藤 徹（いとう とおる）  
三重県 長島町立長島中中学校2年



海にふる生命の結晶  
清水 聡子（しみず さとこ）  
神奈川県 横浜市立旭小学校5年



海流発電  
木佐賀 直人（きさかぬき なおと）  
山梨県 甲府市立伊勢小学校4年



海の家族「旅行へん」  
千代谷 菜生（ちよや なお）  
青森県 むつ市立第二田名部小学校6年



トリック水族館  
横井 萌子（よこい もえこ）  
神奈川県 秦野市立南小学校6年



ガンバレゴーゴー  
江上 越（えがみ えつ）  
千葉県 千葉市立弥生小学校4年

アイデア賞

海の大そうじ。クリーンタコボグ出動！  
白石 洋平 愛媛県 今治市立桜井小学校3年  
チンアナゴの背くらべ  
水越 絢子 東京都 八王子市立横山第一小学校3年  
海の中でもクリスマス  
長瀬 初 神奈川県 横浜市立駒岡小学校4年  
虹がつくった新しい海  
細井みのり 神奈川県 横浜市立西本郷小学校5年  
魚たちが大変身！  
佐々木歩美 青森県 むつ市立大湊小学校6年

努力賞

とびうおのレース  
前田 一希 青森県 むつ市立第二田名部小学校1年  
いっしょにうたおう  
中村 薫 青森県 むつ市立苫生小学校1年  
魚のファッションショー  
熊谷 元希 青森県 むつ市立第二田名部小学校2年  
深い海のイカダンス  
横井 彩 神奈川県 秦野市立南小学校3年  
海草の草原を「未来型魚タウン」は行く  
三宅 沙季 岡山県 倉敷市立中洲小学校6年

佳作

ドルフィン大すき 川越 朋乃（宮崎 県 宮崎市立学園木花台小学校1年）  
ほこりのないうみ 森重あゆみ（山口 県 山口大学教育学部附属山口小学校1年）  
北の海のたんけんカプセル 七崎 航（北海道 千歳市立高台小学校2年）  
さかなたちの音楽会 宮崎 美子（神奈川県 横浜市立氷取沢小学校3年）  
海中遊園地のうすまきコースター 中野 穂夏（長崎 県 福江市立福江小学校3年）  
みんなで守ろうちきゅうの海 當山智奈津（沖縄 県 名護市立久辺小学校3年）  
てっぽう魚とイソギンチャクの花火大会 山本 由紀（神奈川県 川崎市立東小倉小学校4年）  
ペットの魚と海中散歩 若林 桂汰（静岡 県 静岡市立清水浜田小学校4年）  
沖縄の海って… 西村 珠美（青森 県 八戸市立白山台小学校4年）  
空飛ぶシャチのせいのって。 小野奏奈美（兵庫 県 神戸市立小部東小学校5年）  
満月の夜… 黒田知恵子（神奈川 県 横浜市立保土ヶ谷小学校5年）

ほくたちネオンテトラみいだろ 赤沢 裕子（群馬 県 桐生市立川内南小学校5年）  
海のオーロラ 大西 風花（青森 県 三沢市立木崎野小学校5年）  
きれいな海 猪又 勇人（神奈川県 横須賀市立夏島小学校6年）  
サンゴ礁の仲間たち 伊東 愛（神奈川県 小田原市立三の丸小学校6年）  
夢の海海の夢 富田 雪風（宮城 県 仙台市立七郷小学校6年）  
お先に失礼 市川 寛子（神奈川県 小田原市立芦子小学校6年）  
私も見た！浦島太郎の世界 谷 美生夏（静岡 県 静岡大学教育学部附属静岡小学校6年）  
未来の深海ロボット 米澤 諒（神奈川県 厚木市立小島小学校6年）  
魚の迷路 上島 匡史（青森 県 三沢市立木崎野小学校6年）  
海底にとる光 大橋麻里子（兵庫 県 神戸市立若宮小学校6年）  
海底レスキュー隊！ 武富 洗斗（佐賀 県 佐賀郡久保田町立思斉小学校6年）  
魚魚(ト)歌合戦・キンキッズ熱唱 本田しおん（東京 都 武蔵野市立大野田小学校6年）

